



(一社)千葉県ニュービジネス協議会

(CNBC:Chiba New Business Conference)

経済産業省認定 経営革新等支援機

CNBC 組織のご紹介

千葉県事務局

☎292-0015 千葉県木更津市本郷1-11-30

TEL/FAX：0438-41-8038

東京事務局

☎103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町32-3

秀和日本橋箱崎レジデンス207号

(株) ジーアップキャリアセンター内

TEL:03-6926-1310 FAX:03-6826-1311

e-mail：chiba-pref-nbc@cuc.ac.jp

URL：http://chiba-nbc.net

一般社団法人 千葉県ニュービジネス協議会
(Chiba New Business Conference : CNBC)

会 長 鮎川二郎（千葉商科大学経済産業省認定経営革新等支援機関担当）

1. 支援事業の目的

本協議会（CNBC）は、千葉商科大学の戦略会議（主宰者島田春雄学長）の機関決定に基づき、（公社）日本ニュービジネス協議会連合会の傘下組織として、2010年（平成22年）9月に設立し、鮎川二郎（現千葉商科大学名誉教授）が会長に就き同大学内の商品学研究室に事務局を置いています。その後2012年（平成24年）に一般社団法人化しました。

CNBCは、産・学・官・民のネットワークを構築し、気概と情熱を持った起業家及びベンチャー企業、経営革新を推進する企業等が業種を超えて集結し、相互の啓発、連携及び交流を通じて会員である個人や法人、団体を支援して、相互のビジネスチャンスの拡大と経営資源の創造的改革及び創造的ニュービジネスの振興を図り、以って活力のある地域経済の発展及び人材育成に寄与することを目的に活動しています。

そこでCNBCは、下図の支援体で経営上の諸問題や課題解決策、人材育成機会の提供、経営革新のための事業資金獲得策などに関する支援事業を展開することになりました。

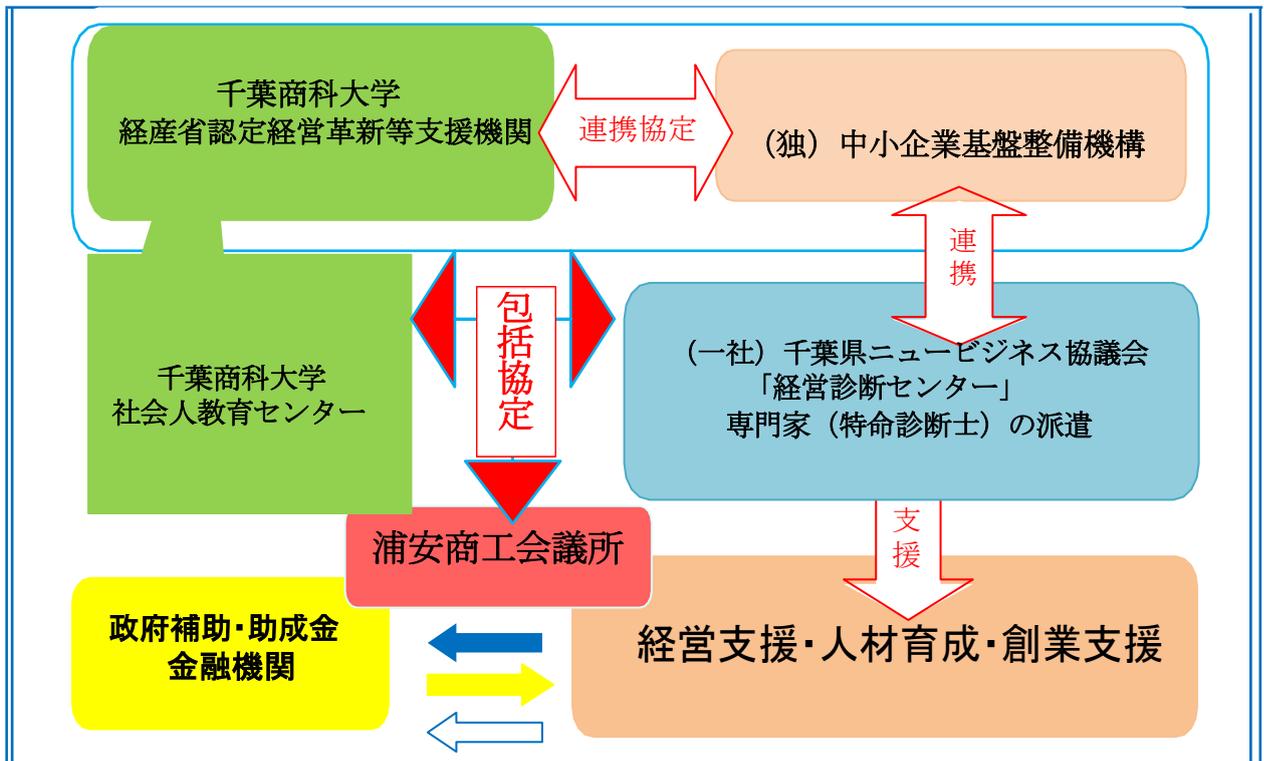
2. 連携・協働支援体制

CNBCが連携協定している千葉商科大学では、2013年から（独）中小企業基盤整備機構と業務提携を締結し、各種事業を強力に支援できる連携・協働体制が整いました。

CNBCでは、新設の「経営診断センター」に、プロ集団として「特命診断士」を配置し、経営相談・経営診断、経営革新、経営セミナー、創業支援等に専門家派遣が出来る体制が整っています。また、経済産業省認定千葉商科大学経営革新等支援機関と連携協定し活力ある地域経済の発展及び人材の育成に寄与するため、地域企業との連携事業の展開を図ります。

CNBCはこれを契機に、（独）中小企業基盤整備機構と千葉商科大学社会人教育センターとの「三位一体」の支援体制を発揮し、相互が協働して千葉県内企業をはじめ、地域企業の事業資金獲得の具現化や経営上の諸問題や課題の解決策支援、経営革新支援、人材育成事業等を提供し、地域社会に貢献することを目的とするサポート事業を実施することとなりました。

2016年9月には、CNBC、千葉商科大学、浦安商工会議所と互惠による3者包括協定を締結し、教育、福祉、地域産業、まちづくり等の分野で相互協力し地域社会の発展と人材教育に貢献することになりました。



CNBC 経営診断センターの目的・構成員

<目的>

CNB 会員をはじめ、広域企業、ベンチャー等の持続的経営革新や創業等を支援し、地域経済社会に寄与することを目的に、の CNBC 会員専門的学識経験者および千葉商科大学大学院中小企業診断士養成コース卒業生の中小企業診断士(SMEC:Small & Medium Enterprise Consultants)で構成する CNBC 経営診断センターを設置した(2016.7.9)。

<事業内容>

1. 会員企業、その他広域企業、創業等に対する経営相談や経営診断指導に関する事業
2. 診断士相互の切磋琢磨を図るための研究会の開催とその成果発表
3. 診断士としての営業活動開発研修および支援
4. 診断士の人材教育研修力開発研修および支援
5. その他、センターの目的に関する事業

☆総括顧問

CNBC 会長 鮎川二郎 千葉商科大学名誉教授

☆センター顧問

太田三郎 千葉商科大学大学院商学研究科教授

☆顧問

CNBC 副会長	加賀 博	(株)ジーアップキャリアセンター代表取締役
CNBC 副会長	天野克彦	千葉商科大学名誉教授
CNBC 副会長	小野崎伸彦	(株)シーネット代表取締役
CNBC 副会長	大田 勉	千葉工業大学教授
CNBC 副会長	石川典男	(株)成田デンタル代表取締役
CNBC 副会長	野口義信	(株)写楽館代表取締役
CNBC 副会長	大西直良	(株)ウエルウエスト代表取締役
CNBC 副会長	末永佳文	(一社)野口医学研究所常務理事
CNBC 副会長	林田佳代	(株)ソフィアコミュニケーションズ代表取締役

☆顧問診断士

大塚慎二	千葉商科大学大学院中小企業診断士養成コース客員教授
前田 進	千葉商科大学大学院中小企業診断士養成コース客員教授
安藤 孝	千葉商科大学大学院中小企業診断士養成コース客員教授
日野隼人	千葉商科大学大学院中小企業診断士養成コース客員教授
小川雅人	千葉商科大学大学院中小企業診断士養成コース客員教授
山下 義	千葉商科大学大学院中小企業診断士養成コース客員教授
兼松万輝雄	千葉商科大学大学院中小企業診断士養成コース客員教授
秋田舞美	千葉商科大学大学院中小企業診断士養成コース客員講師

☆特命診断士・千葉商科大学大学院中小企業診断士養成コース卒業生診断士

(卒業生診断士候補者55名(入会資格は上記の全顧問の中から3名以上の推薦を必要とする))

1期 卒業生診断士	7名
2期 卒業生診断士	2名
3期 卒業生診断士	3名
4期 卒業生診断士	10名
5期 卒業生診断士	9名
6期 卒業生診断士	2名
7期 卒業生診断士	13名
8期 研究生診断士	13名

☆CNBC 経営診断センター事業運営に関する内規

1. 顧問の役割について
 - ① 統括顧問、センター顧問、顧問、顧問診断士(以下顧問団)は、センター事業に参加し、事業を運営するための業務改善や企画立案等の相談に応じるものとする。また、専門知識、経験、人脈等を活用した企業の紹介、人材育成等に関するアドバイスを行う。
 - ② 顧問団は、センター事業に参加し、各事業内容に関する相談を受け、アドバイスを行う。
 - ③ 顧問診断士は、センターの事業に参加し、卒業生診断士のキャリアアップ促進を支援。
2. 卒業生診断士および運営委員会の役割について
 - ① CNBC の会員としてセンター事業を主体的に企画・運営するものとする。
 - ② 卒業生診断士で運営委員会を組織し、運営委員長、運営副委員長、運営委員を構成する。
 - ③ 運営委員会には、必要に応じて顧問団の出席を要請することとする。
 - ④ 運営委員会における議決事項は、統括顧問、センター顧問の採決を得るものとする。
3. センター事業を実施するにあたり、必要に応じてセンター会議を開催する。

<参考>

JNB組織図



JNBとはどのような団体ですか？

JNB は経済・社会構造の変化と技術革新に対応しつつ、全国各地域のニュービジネス協議会の意見を代表し、新規事業に挑戦している各種の事業関係者相互の啓発、連携及び国際交流を促進します。

また、官・学等との連携を深め、ベンチャービジネスを含むニュービジネスについて調査、研究、育成、及び政策提言等を行うことにより、国民経済の健全な発展に寄与することを目的とし、国際的にもわが国のベンチャービジネス・ニュービジネスを代表する全国団体として活動している社団法人です。

- (1)各協議会活動の輪を全国に拡げ全地域レベルで経済発展を図り、国の活性化に努める。
- (2)全国各地にニュービジネス関連団体の設立を促し、会員拡大に努める。

ニッポン新事業創出対象の実施

連携

1. 全国・広域・都道府県の各々において、拠点が整備されることによりニュービジネス・ベンチャービジネスを代表する団体として、足腰の強い組織体制が築け、会員間の交流の拡大強化が図れる。
2. 経済産業省本省や各地域の経済産業局・都道府県等の行政機関と適合した体制となることで、縦・横の窓口を通じたコミュニケーションが緊密化する。
3. 特に、地域に密着した現場レベルのパイプが強化されることにより、ビジネスパートナー発掘、技術提携、業務提携等を推進し、会員のビジネスメリットの追求に貢献できる。
4. 地域拠点が都道府県・地域産業振興財団・中小企業基盤整備機構等と結びつくことにより、委託事業や補助金・助成金を得る機会に恵まれ

